

自然再生を考える調査体験会

「森林と動物を調べる 2005」

開催日:2005年9月17日(土)および10月15日(土)

主催: 環境省東北北海道地区自然保護事務所

案内人:(株)さっぽろ自然調査館スタッフ

現在、釧路湿原周辺では、失われてしまった自然を取り戻す「自然再生」の取り組みが始まっています。その一環として、湿原東部にある達古武沼周辺では、湿原を取り巻く森林を増やそうと試んでいます。今回の調査体験会は、昨年度に引き続き、達古武の森林を歩いて、動植物の調査を行います。

今回の舞台では、湿原に面したカラマツの人工林を自然の林に戻そうと試んでいます。みなさんも、調査と森での作業に参加して「再生」について考えてみませんか。



企画1 親木の調査・保護と昆虫調査 開催予定日9月17日(土) 9:00-12:00(昼食あり)

自然の林の姿をとり戻すためには、残された広葉樹の親木を大切にしなければなりません。親木の種類や本数を調べます。また、樹皮が動物に食べられてしまう木には、まわりにアミを巻いて保護します。

親木の調査、シカ防止網まき、地表甲虫調査



そして、昨年は野ネズミについて調べましたが、今回はオサムシなどの甲虫類を捕獲して、自然林と人工林の比較を行います。

企画2 タネの飛ぶ距離調査と苗づくり 開催予定日10月15日(土) 9:00-12:00(昼食あり)

大きな樹木も、最初は小さなタネです。森の中にアミをはって、自然林から落ちてくるタネを集めます。親木からどこまでタネが飛ぶのか、去年とタネの数がどう違うかを調べます。

木のタネ数え、タネ集め、苗づくり



また、集めたタネを持ち帰って、広葉樹の苗を育ててみましょう。

募集期間: 随時(定員になり次第締め切り) 参加費: 300円(保険料)

対象: 各15名(小学生以下は保護者同伴のこと)

申し込み方法: メールかファクスで次の項目をお知らせ下さい。

・ 参加者氏名・住所・電話番号・生年月日・性別(保険用)・参加企画

詳しい日程や内容について資料を送ります!!

申し込み先: 環境省東北北海道地区自然保護事務所 (担当:田畑)

(FAX 0154-32-7575 メール E-HOKKAIDO@env.go.jp TEL 0154-32-7500)

さっぽろ自然調査館 (担当:渡辺)

(FAX 011-892-5318 メール takkob@cho.co.jp TEL 011-892-5306)

F A X送信票

環境省東北海道地区自然保護事務所 行
(F A X 0 1 5 4 - 3 2 - 7 5 7 5)

住 所				電 話	
氏 名		性 別		生年月日	
参加企画					
通信欄					